南九州病院における調査の実施に関する情報公開文書

本調査への協力は、倫理審査委員会の審査を受け、南九州病院院長の承認を得て行っているものです。調査の趣旨をご理解いただきご協力賜りますようお願い申し上げます。

１．調査の概要

調査研究課題名　鹿児島県における結核菌の分子疫学的手法を用いた調査
調査期間　令和８年４月から令和１１年３月まで
実施機関　鹿児島県環境保健センター
実施場所　鹿児島県環境保健センター錦江庁舎（鹿児島市錦江町１１番４０号）
微生物部 BSL３実験室を含む管理区域

２．調査の対象

令和８年４月１日以降、当院より届出を行った新規結核患者から分離された結核菌

３．調査の目的・背景・方法について

この調査は、県内で発生している結核がどのように広がっているかを調べ、今後の結核対策に役立てることを目的としています。近年、日本国外生まれの若い世代を含め、結核患者さんの状況が変化しています。そのため、結核菌の特徴を詳しく調べることで、感染状況の把握や予防対策の向上につながることが期待されます。

調査方法は、診療のために採取され、検査後に保存されている結核菌を使用します。結核菌の遺伝子を調べるための検査を行い、菌同士の関連性や県内での広がり方を解析します。この調査のために新たな採血や検査を行うことはありません。

４．調査に用いる試料

令和８年４月１日以降、当院より届出を行った新規結核患者から分離された結核菌

５．個人情報の保護

調査に使用する情報や結核菌は、氏名など個人が分かる情報を削除し、番号に置き換えて管理します。調査の結果が学会や医学雑誌などで発表されることがありますが、患者さん個人が特定されることはありません。関係者は個人情報保護に関する法令や指針を遵守し、適切に情報を管理します。

６．結核菌の提供について

調査に使用する結核菌は、個人が特定できないように加工したうえで、鹿児島県環境保

健センターへ提供されます。

７．費用の負担及び謝礼

この調査への参加によって、患者さんに新たな費用負担は発生しません。また、謝礼等のお支払いもありません。

８．予想される利益と不利益

（予想される利益）患者さんご本人に直接的な利益はありませんが、結核対策の向上に役立つことが期待されます。

（予想される不利益）この調査では、診療のために採取され保存されている結核菌を利用するため、患者さんへの身体的負担はありません。

９．調査に参加したくない場合

この調査への結核菌や情報の提供を希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡をいただいた場合は、可能な範囲で対象から除外いたします。なお、利用停止を申し出られたことによって、診療上の不利益を受けることはありません。

１０．調査組織

１）調査責任者

鹿児島県環境保健センター 微生物部長 濵田結花

２）調査検査実務員

鹿児島県環境保健センター 主調査員　遠藤葵依

調査員　上野伸広

３）調査協力

南九州病院研究検査科 臨床検査技師長　竹内保統

臨床検査技師　　基　真子

１１．調査資金と利益相反について

この調査に関して、調査担当者と企業などとの間に特別な利害関係はありません。調査は公正に実施されます。

１２．問い合わせ先

独立行政法人国立病院機構南九州病院　　〒８９９－５２９３
研究検査科臨床検査技師長　竹内保統　　鹿児島県姶良市加治木町木田１８８２
臨床検査技師　基　真子　　電話：（０９９５）６２―２１２１